

知事から本部員への指示事項（概要）

- このたび本県で発生した身体障害者手帳の紐付け誤りの事例は、マイナンバーが記載された申請書を元にシステムへ番号を入力する際に起こったヒューマンエラーによるものです。

- そのため、今後の方向性として、まずは各課が所管する事務において、このようなヒューマンエラーが起こりうる余地があるような事務手続きフローとなっていないか再確認することが必要と考えています。

- これに関しては、事務局において統一的にヒアリングを行い、洗い出しを行っていくこととなりますので、各部局においてもしっかりと協力し、再確認の作業を行ってください。

- 一方で、国の総点検については、今後、対象項目や具体的な作業スケジュールが示される予定であり、これについては国の指示に沿って、抜かりのないよう点検作業を進めてください。

- また、いずれ国が点検結果を公表することも想定されることから、それに向けて県内の状況について全体像を把握し、県民の皆様にしっかりと説明できるようにすることも重要です。

○こうした2点が、県の総点検本部で当面行うべきミッションとなりますが、本部員には、このような点検作業の中で新たに課題が生じた場合には総点検本部に報告を上げてもらい、必要な対応を検討し、県民の皆様の信頼回復に努めたいと考えております。

○このような取組は、デジタル基盤を形成していくうえで避けて通れない作業となりますので、しっかりとした対応をお願いします。